

# 関西地区 海運実務研修講座のご案内

2022年度予定および2021年度実績



2022年4月

一般社団法人 日本海運集会所  
海事知見事業グループ(セミナー)

注 ・セミナー会場は、2022年6月までは神戸銀行倶楽部の会議室、7月以降は、神戸国際会館等の会議室を使用予定です。  
各講座の開催通知、Webサイトをご確認ください。

・6月までの各講座の定員は20名程度です（通常定員40名から70名の部屋に変更）。7月以降はの各講座の定員は12名程度です（通常定員36名）。

・講師、内容等は変更になる場合があります。

・**新型コロナウイルス感染症対策について**

・いずれの会場のパブリックエリアでは、アルコール消毒液の増設、扉・エレベーターのボタン・階段の手すりなどは定期的にアルコール消毒をしています。

また、会場では定期的な換気を実施し、演卓の前には飛沫防止のためアクリル板を設置しています。

・今後状況等により開催を延期・中止する場合は、申込者にはメールでお知らせし、Webにも表示します。

・ご参加の際には、マスクを着用のうえ、手洗い・うがい等、感染防止対策を心がけるとともに、咳エチケットにもご配慮ください。

また、入館時のアルコール消毒にもご協力もお願いいたします。

尚、講師の方にはマスクやフェースシールド等の着用をお願いします。

・以下に該当する方は、参加をお控えください。

・風邪のような症状等がある

・感染が明らかな方との接触歴がある方

・咳や37.5℃以上の発熱症状がある方

・2週間以内に海外渡航歴がある 等

・感染症対策のため、会場での会話・食事はお控えください。

記号について

★ 入門 → 新人

★★ 初級 → 新人～実務経験3年程度

★★★ 初・中級 → 実務経験1～3年程度

★★★★ 中級 → 実務経験2～4年程度

★★★★★ 中級以上 → 実務経験3年以上

**改** 前回より講師、内容、講座名、回数等の変更あり

# もくじ

## 関西地区 海運実務研修講座

NO	テーマ	レベル	2022年度開催予定日	ページ
1	P&I保険の基礎	★☆☆	4月25日	5
2	船の技術知識あれこれ	★	5月19日	6
3	新人社員研修(1日)	★	5月20日	7
4	内航海運概論	★	6月14日	8
5	船舶保険 入門	★☆☆	10月頃	9
6	入門 会計と海運業	★	3月頃	10

※2022年度の受講料(会員)は、90分5,500円(税込)です。  
非会員価格は、90分8,800円(税込)です。



## 関西地区 海運実務研修講座 1 「P&I保険の基礎」

基本的な考え方と事故対応を学ぶ



<b>今年度予定</b>	4月25日(月曜日) 13:30~17:00
--------------	------------------------

### 昨年度実施状況

2022年度講師交代

<b>日時</b>	2021年11月の予定を延期	
<b>場所</b>	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
<b>受講料</b>	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代含む。	
<b>レベル対象</b>	初級 新人および実務経験1年程度向き	
<b>講師</b>	日本船主責任相互保険組合 神戸支部 契約チーム 松永 拓也 氏 日本船主責任相互保険組合 神戸支部 損害調査チーム 木村 雅彦 氏	
<b>概要</b>	<p>P&amp;I保険とはProtection &amp; Indemnity 保険の略称で、船舶の所有・運航に伴って生ずる船主責任を対象とする保険です。</p> <p>港湾施設、養殖施設など第三者の財物に与えた損害、油濁損害、乗組員の死傷、積荷に与えた損害等、幅広い範囲の賠償責任をカバーするもので、船主・船舶運航者には欠かせません。</p> <p>前半は、P&amp;I保険の基本を学び、後半は、財物損害と油濁損害の制度と事故例を取り上げながら解説いたします。内航船・外航船に共通する基礎的な内容となっています。</p>	
<b>内容</b>	1	P&I保険の概要 ・P&I保険とは？ ・P&I保険の歴史 ・P&I保険でてん補されるリスク
	2	事故発生時の対応 ・貨物クレーム事案 ・財物損傷クレーム事案

## 関西地区 海運実務研修講座 2 「船の技術知識あれこれ」

船のことがよく分かる！ 知っていた方が得なメカニズム



<b>今年度 予定</b>	5月19日(木曜日) 13:30~17:00
-------------------	------------------------

### 昨年度実施状況

<b>日 時</b>	2021年12月15日(水曜日) 13:30~17:00
<b>場 所</b>	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766
<b>受講料</b>	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代含む
<b>レベル 対 象</b>	入門 若手社員、自身の知識整理・再確認したい中堅の方
<b>講 師</b>	元 商船三井 常務執行役員 横田 健二 氏
<b>略 歴</b>	1977年東京大学工学部船舶工学科卒業。同年大阪商船三井船舶(現 商船三井)入社。工務部にて新造船設計、新造船監督、保船等の業務に従事。 1994年技術部設計チーム課長、1996年技術部LNG船プロジェクトチーム課長、1998年技術部副部長、2000年LNG船管理部副部長、2002年技術部副部長、2005年技術部長、2007年執行役員、2009年常務執行役員を経て、2012年MOLシブテック代表取締役社長、相談役を歴任。現在は業界団体などで講師を務める。
<b>概 要</b>	本講座では、船の基礎知識から主要目の説明、推進性能・燃費、さらに造船に関わる知識まで幅広く学習します。充実した資料を参照しながら様々な技術用語もできるだけ解説します。 海運・造船に関わって間もない若手社員や、知識をもう一度整理し理解を深めたい中堅の方々を対象とした、体系的に技術知識を得るために最適な講座です。
<b>内 容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造船海運でよく使われる単位</li> <li>・主要金属、液体、気体の比重と物性</li> <li>・船とは(船の定義、船の分類)</li> <li>・船型(1.バルカー、2.タンカー・プロダクト船、3.コンテナ船、4.各船種の構造)</li> <li>・主要目(1.主要寸法、2.トン数、3.船籍船級検査規則、4.主機関、5.主要補機)</li> <li>・性能・燃費(1.推進性能、2.燃費)</li> <li>・復原性能(GM)</li> <li>・海上試運転</li> <li>・造船契約(造船契約と関係者)</li> <li>・建造工程</li> <li>・船費</li> <li>・検査・修繕</li> <li>・塗装(防錆塗料、防汚塗料)</li> <li>・係船設備</li> <li>・造船海運に関わる人</li> </ul>

## 関西地区 海運実務研修講座 3 「新人社員研修(1日)」

改

船で世界の荷物を運ぶ 海運の基礎を学ぶ

★

<b>今年度 予定</b>	5月20日(金曜日) 10:30~17:00 第一部講師:商船三井ドライバルク営業統括部 ドライバルクBI・調査チームリーダー 神田 愛 氏
-------------------	---

### 昨年度実施状況

2022年度講師交代

<b>日 時</b>	12月16日(木曜日) 10:30~17:00	
<b>場 所</b>	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
<b>受講料</b>	JSE会員:16,500円(税込) JSE非会員:26,400円(税込) ※資料代含む。	
<b>レベル 対 象</b>	入門 新人社員および新人、中途入社	
<b>概 要</b>	<p>午前は、今日の海事産業の全体像を把握し、午後は、疑似航海のストーリーや海運の歴史を絡めながら、商船運航のしくみを学びます。</p> <p>本講座は、海運業の経済上の役割の大きさやその仕事の特殊性を理解し、これから携わる業務の礎としていただくことを目的としています。</p>	
<b>内 容</b>	<b>第一部</b> 10:30~ 12:00	『海運ビジネスの基礎』 1. 国際貿易と海運 ・輸送品目と海上荷動き動向   ・船の種類と船腹供給動向 2. 海運ビジネスの仕組み ・船主と傭船者   ・傭船契約と船荷証券 ・海運業の費用構造と採算   ・海運と海事クラスター 3. 海運を取り巻く現状 ・環境規制と海運                      ・コロナウイルスと海運市況  講師：商船三井 ドライバルク営業統括部 スペシャリスト 岩佐 竜至 氏
	<b>昼休み 12:00~13:30</b>	
	<b>第二部</b> 13:30~ 17:00	『商船の運航・基礎編』 ・海上貨物輸送の現状（日本海運と便宜置籍船、船員リソース） ・船の諸元（長さ、幅、深さ、喫水、トン数、速度、操縦性能） ・航海実務（入出港、大洋航海、航海計画、荷役、航海計器、当直体制、パナマ運河、スエズ運河） ・船舶管理 ・安全運航管理（海難事故、海賊対策、ISMコード） ・商船の環境対策（燃費・CO2排出） ・その他、船の現状（船内生活、通信、健康管理）  講師：UK P&I Club Senior Loss Prevention Executive 元 日本郵船 常務経営委員、日本海洋科学 代表取締役社長 関根 博 氏

## 関西地区 海運実務研修講座 4 「内航海運概論」

日本の産業と国民生活を支える輸送システム



<b>今年度予定</b>	6月14日(火曜日) 13:30～16:45
--------------	------------------------

### 昨年度実施状況

<b>日時</b>	2021年4月5日(月曜日) 13:30～16:45	
<b>場所</b>	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
<b>受講料</b>	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代含む。	
<b>レベル対象</b>	入門	
<b>講師</b>	流通科学大学 名誉教授 森 隆行 氏	
<b>略歴</b>	1975年大阪市立大学商学部卒業、大阪商船三井船舶(現・商船三井)入社。1990年大阪支店輸出部輸出2課長。1992年広報室広報課長。1994年営業調査室課長。1996年AMT freight GmbH (出向)社長。2001年丸和運輸機関(出向)海外事業本部長。2004年商船三井営業調査室主任研究員。2006年商船三井退職、流通科学大学商学部教授。2021年流通科学大学名誉教授。	
<b>著書</b>	著書『海上物流を支える若者たち』(海文堂) 『水先案内人』(晃洋書房) 『第3版 現代物流の基礎』(同文館) 『新訂・外航海運概論』(成山堂) 共著『モーダルシフトと内航海運』(海文堂) 『e-shipping 外航海運業務の電子化』(海文堂) 『内航海運』(晃洋書房) 『コールドチェーン』(晃洋書房)ほか	
<b>概要</b>	内航海運は、国内物流の約4割を担い、鉄鋼、石油、セメントなど産業基礎資材の約8割の輸送を担っています。また、近年では災害に備えた物資輸送でも注目されています。また、日本経済が一定規模を維持していく上でも内航海運は、重要な未来ある産業です。 本講座では、外航海運との比較により内航海運の特徴を認識した上で、より活力ある産業となるため、船員不足や環境問題などをはじめとした諸課題の解決策を検討します。 内航業界の次世代を担う若手社員や内航との関わりの強い物流業界の新人の方にお勧めです。	
<b>内容</b>	<b>前半</b>	内航海運の現状と役割 1.内航船の役割 2.内航海運業界の現状 3.内航海運と外航海運の違い 4.内航海運の市場構造 5.船舶管理(オーナー、オペレーター、船舶管理会社)
	<b>後半</b>	内航海運の抱える課題と課題解消への取り組み 6.内航海運の課題と取り組み 7.内航海運の新たな取り組み 8.まとめ



## 関西地区 海運実務研修講座 5 「船舶保険 入門」

船舶損害のリスクを補填する保険の基礎知識



<b>今年度 予定</b>	10月頃
-------------------	------

### 昨年度実施状況

2022年度会場変更予定

<b>日時</b>	2022年1月17日(月曜日) 13:30~17:00	
<b>場所</b>	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
<b>受講料</b>	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代含む。	
<b>レベル 対象</b>	初級	
<b>講師</b>	東京海上日動火災保険 コマーシャル損害部関西海損課 課長代理 國島 大河 氏	
<b>略歴</b>	2014年入社。入社後、自動車の損害査定を経験したのち、今治、関西にて船舶保険、P&I保険の損害査定業務に携わる。今年度から現職。	
<b>概要</b>	本講座では、船舶保険の基礎を学ぼうとする方々を対象に、航海上船舶が遭遇する海難、各種船舶保険の内容、保険金支払いの対象となる事故および損害、事故発生時の対応・注意点等、事故対応に関して船舶保険について押さえておくべきポイントを講義いたします。	
<b>内容</b>	1	船舶保険の基礎知識: 船舶運航上のリスク、船舶に関する保険(船体保険、不稼働損失保険、戦争保険など)
	2	海難発生時の対応: 修繕、衝突、全損、救助、共同海損

## 関西地区 海運実務研修講座 6 「入門 会計と海運業」

海運特有の会計基礎を学ぶ



今年度 予定	3月頃
-----------	-----

### 昨年度実施状況

2022年度会場変更予定

日 時	2022年3月14日(月曜日) 13:30~17:00	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代費含む	
レベル 対 象	入門 海運業における会計の基礎を身につけたい方。(新人、1~2年程度向き) ※業務に携わったことのない方向け。経理部の方には易しい内容です。	
講 師	前半	公認会計士 古田 晴信 氏 (EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所監査第1グループ 兼 アシュアランスイノベーション本部所属 マネージャー)
	後半	公認会計士 伊藤 文佳 氏 (EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所監査第1グループ シニア)
概 要	<p>本講座は、まず、海運業特有の収支や取引の流れを概観した上で、それらの会計処理を図表等を用いて説明いたします。次に、海外置籍を伴う船舶の取得や維持、船舶の税務等の船舶に関わる財務会計のポイントを解説します。</p> <p>海運業では船舶管理業の発展、経理のシステム化等により、あるいは船舶金融の多様化等により海運会計の知識を必要とする分野や業務は拡大しています。</p> <p>海運や関連企業、金融機関でこれから海運会計に直接携わるフレッシュマン、あるいは海運会計に関心のある方を対象に、入門編として基礎となる知識をお伝えします。</p>	
内 容	前半	海運業ビジネスの基本的理解と会計上の特徴、財務諸表の開示、海運業収益
	後半	船舶にかかる論点(仕組船会社、償却、修繕、税務)

※各講座の日程や詳細については、関係各位に【JSEメール通信】にて配信しています。  
毎月16日前後に、翌月に開催する全ての講座・セミナーの概要をお知らせし、  
また、各講座の開催日の3週間前に申込みフォームを添えて詳細をご案内しています。  
配信をご希望の方は、project@jseinc.org 宛てにメールにて以下をお送りください。

1. 会社・法人名
2. 部署名
3. 役職名
4. 氏名(ふりがな)
5. メールアドレス

(注)個人アドレスは上記1～5を、グループアドレスは1, 2及び5をご記載ください。  
複数のアドレスへの配信も承ります。

(お問い合わせ先)

一般社団法人 日本海運集会所 海事知見事業グループ(セミナー)

〒112-0002 東京都文京区小石川2-22-2 和順ビル3階

E-mail project@jseinc.org TEL 03-5802-8367

The Japan Shipping Exchange, Inc.  
[www.jseinc.org](http://www.jseinc.org)